

9月6日 国府新宿（国府新宿福祉館にて）

<主なやりとりと対応状況>

\* 対応状況は矢印⇒です。

- 新庁舎整備についての報告があったが、当初の計画から3年位遅れたということか。  
⇒ 当初の計画から3年半程遅れているのは、物価高騰、労基法の改正（土日休み）などが相まって、昨年の事業者募集では応募がなく、事業全体の見直しを行った結果、事業期間が延びてしまったという事情によるものです。
- 建設後のランニングコストも考えて、太陽光発電や風力発電など検討してもらいたい。建てる以上は自慢できる庁舎にして欲しい。  
⇒ 事業者の事業計画の中で提案があると思いますので、よりよい計画を選定したいと思います。
- 新庁舎整備に関して町債の年利が2.5%との話を聞いている。人口が減少する中での借入には不安を感じる。  
⇒ 町が借入れをする際には、返済に地方交付税措置を受けられるものにして、町の負担を実質的に減らしていきます。私が就任してから積極的に活用している「緊急防災減災事業債」であれば、7割分の返済を国から交付してもらうことができ、実質的に借金の返済を大幅に減らすことになります。
- 工期の短縮により事業費の削減を考えられないか。建築工事費の高騰もここがピークと考えられ、時期をずらせば事業費を削減できる可能性があるのではないか。  
⇒ 事業者の選定において、事業費が削減できる提案はプロポーザルのポイントを高くしていきます。
- 文化的な観点から、若い世代を誘致する戦略をとれないか。  
⇒ 昨年からはじめた「おおいそ文化芸術祭」は、ご年配の方から子ども達まで幅広い世代に楽しんで頂いています。この文化芸術祭はじめ町民の皆様の文化活動は町の大きな魅力になりますので、来年度もしっかり支援していきます。
- 健康寿命にとって、大きな声を出すことが大事だという話を聞くが、町の支援はないか。  
⇒ 「おおいそ文化芸術祭」では合唱コンサートのイベントもあり、大磯港でのファミリーロックフェスティバルも開催しています。また、ホールが欲しいとの要望が多く、

エリザベスサンダースホームの海に見えるホールの利用について相談したところ、祝日なら貸してもらえとの話をいただいています。

- 小中学校の体育館のエアコンはどうするのか？防災訓練等で利用するとき、苦労している。

⇒ 多くの要望をいただいているので、来年度の予算で体育館エアコン整備の財源を確保したいと考えています。

- 今年の海水浴場は海の家がなかった。海水浴場発祥の地として町のイメージアップにもつながるところがさみしくなってしまった。今後の展望をどう考えているのか。

⇒ 海水浴場の振興は、県営駐車場の利用増につながり、町の財源確保にもなります。

7月の海水浴場開き式後の講演会にて、東京海洋大学の教授から海洋レジャーを中心に大磯のブランドを再構築した方がよいとの話がありました。今後の方向性について、町と東京海洋大学が研究会を始めています。その中で、町民の皆様にもご意見を聞く場があると思うので、ぜひご参加下さい。

- 国道1号の国府本郷交差点～二宮交差点が混雑するので、対策を考えて欲しい。

⇒ 私が県議会議員であった際に、交通信号の調整で改善につながった事例がありました。改めて警察と相談したいと思います。

- 六所神社の交差点から海岸に抜ける道がとても狭い。こゆるぎハイツから中丸の方まで東西に抜けられる道があれば、交通状況が改善すると思う。また、こゆるぎハイツから二宮に抜ける道は、側溝が中央にあり、蓋が割れがちである。

⇒ お話のあった道路や側溝は改めて現場を確認しました。時間がかかるかもしれませんが、少しずつでも取組みを進めます。

- 日吉跨線橋の整備はどうなっているか？

⇒ JRとの協議が整い、今年度予算に拡幅工事の費用を計上しています。来年度までの2年間で整備し、完成後は橋上での行き交いが改善されます。

以上